

## 常陸太田市教育委員会定例会（3月）会議録

- 1 日 時 平成30年3月16日（金）午後1時30分
- 2 場 所 常陸太田市役所分庁舎教育委員会会議室
- 3 出席委員 教育長 中原 一博  
委員（教育長職務代理者）中村 和幸  
委員 大金 隆子  
委員 稲田 昌孝  
委員 安西 仁人
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局職員 教育次長 生天目 忍  
教育総務課長 綿引 久雄  
指導室長 西連寺 有  
生涯学習課長兼生涯学習センター館長 関 勝仁  
文化課長 大島 敬一  
スポーツ振興課長 木村 久男  
図書館長 大久保 佳明  
学校給食センター所長 増山 泉
- 6 会議録署名委員 安西 仁人 委員
- 7 議 案  
議案第11号 県費負担教職員の任免等の内申について  
議案第12号 常陸太田市子ども読書活動推進計画の策定について
- 8 その他  
(1) 平成30年度市立小学校の出席について  
(2) 常陸太田市すいふこども園の開園式について  
(3) 常陸太田市のぞみこども園の開園式について  
(4) 第10回スロータウン鯨ヶ丘ひなまつり ほか
- 9 閉 会 （午後2時25分）

教育長	<p>午後1時30分、ただ今から教育委員会3月定例会を開会します。</p> <p>13日には中学校の卒業式と教育委員会臨時会に出席をしていただきありがとうございました。本日は「県費負担教職員の任免等の内申」、それともう一件、「子ども読書活動推進計画の策定について」、ということで2件の議案を予定しております。出席委員ですが全員出席、事務局職員についても同様で全員出席です。会議録署名委員には本日は安西委員にお願いをいたします。</p> <p>それでは、早速議事に移ります。議案第11号についてお願いいたします。</p>
教育次長	<p>議案第11号「県費負担教職員の任免等の内申について」 (審議の結果、原案どおり可決)</p>
教育長	<p>続いて、議案第12号「子ども読書活動推進計画の策定について」議題といたします。事務局から説明願います。</p>
教育次長	<p>資料の2ページになります。子ども読書活動の推進に関する法律の規定に基づき、本市における子どもの読書活動推進に関する施策の方向性や取組を示すため、本計画を策定するものです。提案理由ですが、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画において、国及び都道府県は、市にあっては100%、町村にあっては70%以上の地方公共経協団体において子ども読書活動推進計画が策定されるよう促すと規定されたことに伴い本計画を策定するものであります。資料の3ページと別冊資料がございますが、計画の内容につきましては図書館長より説明いたします。</p>
図書館長	<p>資料の3ページをお開き願います。本計画の表紙になりまして、平成30年3月に策定するものであります。4ページですが、目次になっておりまして、第1章から第4章までの構成になっております。第1章は「計画策定の背景」、第2章は「計画の基本的な考え方」、第3章は「子どもの読書活動推進のための施策」、第4章は「計画推進のために」となっております。</p> <p>まず第1章の計画策定の背景ですが、1として子どもの読書活動推進の意義ということで記載してございます。こどもの読書活動は、知識や情報を得られるとともに、自ら考える力を養い、感性や想像力を豊かなものにし、豊富な自己表現を育みます。中段は省略いたしまして、後段になりますが、このことを踏まえ、子どもの読書活動を推進することは、次世代を担う子どもたちの健全育成を図る上で重要なことであるとの認識に立ち、家庭や地域、学校や図書館、読書活動を行う団体などが、相互に連携を図りながら、子どもたちの読書意欲を喚起し、すべての子どもたちが自主的</p>

に読書活動を行うことができる環境の整備を進める必要があります、と記載してございます。

次に7ページ計画の基本的な考え方です。1に「計画の性格」ですが、本計画は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」第9条第2項の規定による計画であり、茨城県の「いばらき子ども読書活動推進計画」（第3次推進計画）を基本としながら、常陸太田市総合計画（第6次総合計画）及び常陸太田市教育大綱との整合を図り、本市における子どもの読書活動推進に関する施策の方向性や取り組みを示したものであります。2「計画の対象」ですが、おおむね18歳以下の市民を対象としております。3「計画の期間」ですが、平成30年度から平成34年度までの5年間といたします。4「計画の基本的方針」であります。3点掲げてございます。基本方針1といたしまして、「子どもの読書活動に関する理解と関心の普及」、基本方針2として、「子どもの読書活動を支える環境の充実」、基本方針3といたしまして、「子どもの自発的な読書活動に対する支援」、以上の3点を挙げております。

続いて8ページです。第3章「子どもの読書活動推進のための施策」です。基本方針1「子どもの読書活動に関する理解と関心の普及」では、6点の事業を展開していきます。1つ目にブックスタート事業です。こちらは、絵本をとおして親子のふれあいの時間を持てるよう働きかけるため、保健センターの乳児相談の際に保護者に絵本を贈呈し、ボランティアによる読み聞かせを実施いたします。また、乳児相談に参加されなかった方には市立図書館で絵本を贈呈します。この事業は、保護者に子どもの読書に対する理解を深めるきっかけづくりに大きな効果があるとされております。2点目にあかちゃんタイムです。こちらは、小さなお子様連れの方々にも気兼ねなく図書館を利用していただけるよう、優先時間を設け、一般の利用者にも子どものころからの図書館利用の趣旨を理解いただき、大人が温かく見守る環境をつくるものとなっております。次に3点目ママ・プレママサロンです。この事業は、小さなお子様連れのお母さんや妊婦の方を対象に、前述の「あかちゃんタイム」に合わせて、ボランティアによる絵本の読み聞かせ・紙芝居・おはなしなどを行うとともに、妊娠・出産・育児等の本や雑誌等の提供とママさん同士の交流の場を提供していただくものであります。4点目にセカンドブックの配本でございます。こちらは、上記1.ブックスタート事業に続き、小学校新入学児童へ、本市を題材にした絵本「常陸太田クレヨンのたび」をセカンドブックとして贈呈していくものです。続いて5点目、「図書館だより」の作成・配布事業です。年間を通じた図書館の事業や行事の情報を掲載した「図書館だより」を作成

し、関係機関・児童生徒へ配布していきます。最後6点目、出前講座「上手な読み聞かせ手法」事業です。地域の団体等を対象に絵本の読み聞かせの方法を説明します。

続いて、基本方針2「子どもの読書活動を支える環境の充実」といたしまして、4事業を進めていきます。1点目、家庭の読書環境の充実ですが、ブックスタート事業等により、子どもが幼いころから本への関心を持てるような環境づくりを進めていきます。2点目、幼稚園・保育所等の読書環境の充実です。幼稚園・保育所・認定こども園等における絵本の読み聞かせ等にあたり、図書館の図書貸し出しや図書館司書の活用、読み聞かせボランティア（サークル）との連携を図ってまいります。3点目、学校の読書環境の充実ということで、こちらは小・中学校図書館資料の整備・充実及び学校図書館司書（小学校週3日、中学校週2日）の配置により、学校図書館運営の充実を図るとともに、図書館司書の活用や読み聞かせボランティア（サークル）との連携を図っていくものです。また、「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」への積極的な取り組みにより、子ども同士による読書活動を進めてまいります。最後4点目、図書館の読書環境の充実ですが、市立図書館では、児童や中学・高校生世代のニーズに即した図書等の充実を図るとともに、団体貸出用児童図書の充実を図っていきます。

続いて、基本方針3です。こちらも4事業からなります。1つ目に、「図書の宝島」の作成・配布ということで、市内各幼稚園、保育所・認定こども園、小学校、中学校の児童生徒全員に配布します。次に、子ども向け行事の開催です。読書感想画展（課題図書の感想画）やものづくり体験（風鈴坊や・ホテルかご・ハンドツリー等）、子ども一日図書館員などを進めていきます。3点目に、図書館体験による青少年の図書館理解の促進です。図書館における中学生の職場体験学習や高校生のインターンシップ学習を積極的に受け入れ、青少年の図書館への理解を深めるとともに、読書活動へのより一層の関心を促進します。最後にボランティア活動の支援と団体との連携ということで、「おはなし会」、「図書館まつり」等を、子ども同伴での参加を目的に行います。おはなし会については、毎月土・日曜日に5回程度実施、図書館まつりについては、8月上旬の日曜日に実施していく予定です。

最後に第4章ですが、「計画推進のために」ということで、数値目標と推進体制・進行管理について記載してございます。1の数値目標ですが、市立図書館における児童一人あたりの貸出冊数ということで、平成28年度は9.4冊だったところ、平成34年度にかけて10.0冊ということで定めております。ブックスタート事業の実施数ですが、こちらは平成28年度、

222 人に対して平成 34 年度には 300 人とするものであります。最後に、「みんなにすすめたい 1 冊の本」推進事業における年間読書冊数ですが、H28 年度小学校では 88.9%のところ、平成 34 年度には 100.0%、中学校については、30.2%を平成 34 年度にかけて 50.0%にしようとするものであります。

推進体制ですが、「常陸太田市立図書館協議会」の意見を聴きながら、常陸太田市教育委員会を中心に関係各課と連携し、読書団体や図書館ボランティア等との協力により各施策に取り組んでいくこと、そして、各施策の進捗状況を把握し、Plan（計画の策定）、Do（施策の実施）、Check（施策の評価）、Action（検討・改善）による PDCA サイクル手法により、適切な進行管理を行っていくこととしております。資料の 11 ページに今述べました推進体制の図説がございますのでお読み取りいただきたく思います。これらについては、先日 3 月 8 日に開催しました図書館協議会におきましても協議会委員の皆様にご説明申し上げ、意見等の聴取を行ってきたところであります。教育委員の皆様にも、お気づきの点がございましたらご意見等をお願いしたくよろしく申し上げます。

教育長	ただいまの説明について何か質疑等はございますか？
委員	計画そのものに対する意見ではありませんが、学校訪問の際に気付いたことでお話します。朝の読書タイムというものを学校では設けておりますが、長期欠席の児童について教室に掲示されているグラフにおいて読書量がゼロになってしまう事例が見受けられました。自宅で読書したものをグラフ化してあげるなどの工夫をしないと「お前はダメだ」というように見る人は見てしまわないか？心配に感じたことがありました。
指導室	各学校に対しては、計画訪問あるいは定例校長会において、適切な対応になるよう指導していきます。
教育長	他にございますか？なければ、ただいま説明した内容でもって、本市の子ども読書活動推進計画を策定していきたいと思いますが、よろしいでしょうか？
委員	特になし。
教育長	<p>それでは、常陸太田市子ども読書推進計画については議案書の内容のとおり進めていきたいと思っております。</p> <p>本日子定の議案は以上で終了となります。次に「その他」ですが、次第にありますように、「平成 30 年度市立小学校入学式の出席について」こちらは、教育総務課から説明願います。</p>

<p>教育総務課長</p>	<p>資料の12ページになります。平成30年度の小学校入学式出席者を決めたいと思います。資料にありますように、4月9日月曜日に行われます。入学児童数等につきましては、資料のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中村委員（教育長職務代理者） 太田小学校</li> <li>・大金委員 金砂郷小学校</li> <li>・稲田委員 機初小学校</li> <li>・安西委員 西小沢小学校</li> <li>・教育長 水府小・中学校</li> </ul> <p>（教育委員会事務局職員は後日決める。）</p> <p>その他教育委員会委員出席行事について 平成30年4月11日（水） のぞみこども園開園式、すいふこども園開園式の案内通知について</p>
<p>文化課長</p>	<p>教育委員会行事（文化課から）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第10回スロータウン鯨が丘ひなまつり</li> <li>・パーティホール事業</li> </ul> <p>5/13 ドラゴンクエスト オーケストラコンサート 6/3 まいづる寄席 林家たい平独演会 8/9 ベンチャーズ・ジャパントアール2018</p>
<p>教育総務課</p>	<p>次回教育委員会定例会（3月）日程について 日時 平成30年3月16日（金）午後1時30分 場所 市役所分庁舎2階 教育委員会会議室</p> <p>閉会 午後2時25分（所要時間55分）</p>